

1/27

藤島千歳さん スキー全国大会へ



日南中学校3年生の藤島千歳さん（上石見）が、1月中旬の中国大会で、クラシカル7位、フリー6位という輝かしい成績を収め、2月3日に長野県で開催された「第63回全国中学校スキー大会」に2年連続で出場を果たしました。

スキー環境の変化に屈することなく、「より速い選手から技術を学びたい」と先をを見据える藤島さんの情熱は、まさに町の誇りです。白銀の世界でさらなる高みを目指す藤島さんを町も応援しています。

1/25

澄んだ空気に気合響く 少林寺流空手の寒稽古



少林寺流空手道「錬守会」鳥取地区本部（本部長・舟越寛継さん（矢戸））が、今年も寒稽古を行いました。日野町文化センターに集まった約20人の門下生は、基本稽古の後、小・中学生による杉板割りや、中学生以上による瓦割りを披露し、日頃の鍛錬の成果を保護者や来賓に示しました。稽古の締めくくりにはランニングで河川敷へ移動し、日野川に膝上まで浸かって心身を引き締め、新年への決意を新たにしました。

1/29

文豪を偲んで 井上靖氏 野分の会 碑前祭



第2次世界大戦時に家族が福栄・太田地区に疎開していた文豪・井上靖氏を偲び、平成6年から毎年誕生日に合わせて行われている「井上靖 野分の会 碑前祭」が、今年も井上靖記念館（野分の館）を会場に開催されました。文学碑までの石段にも雪が積もっていましたが、最高齢の伊田美和子さん（神福）をはじめおよそ10人が文学碑の前に並び、全員で刻まれた文章を読みました。碑前には井上靖氏の好物「塩ぼたもち」が供えられました。

1/28

「日南」でつながる 日南町の雪を日南市へ



日南小学校の1年生が、今年も南国・宮崎の子どもたちへ「雪の贈り物」を届けました。凍える寒さの中、「雪の冷たさと柔らかさを伝えたい」と、小さな手で一生懸命に真っ白な雪を詰め込む姿は、冬の寒さを忘れさせるほど健気で温かな姿でした。

29日、宮崎県立くろしお小学校に届いた雪は、子どもたちの弾ける笑顔に。距離を超え、雪が両校の心を「ほかほか」と繋いだ、日南町からの心優しいプレゼントとなりました。